

理研BRC実験植物開発室が提供する植物培養細胞株*

リソース番号	植物和名	細胞株	特徴	培地	分譲制限**
rpc00001	タバコ	BY-2	増殖が速い	液体	a
rpc00002	ニンジン	kurodagusun	不定胚分化	液体	a
rpc00003	ブドウ	VR	アントシアニン合成能が高い	寒天	a
rpc00004	ブドウ	VW	アントシアニン合成能が低い	寒天	a
rpc00005	ヨウシュヤマゴボウ	PAR	ベタシアニン合成能が高い（赤）	寒天	a
rpc00006	ヨウシュヤマゴボウ	PAP	ベタシアニン合成能がある（ピンク）	寒天	a
rpc00007	ヨウシュヤマゴボウ	PAW	ベタシアニン合成能が低い	寒天	a
rpc00008	シロイヌナズナ	T87	Columbia 由来、明所で維持、緑色	液体	a
rpc00009	タバコ	T-13	クマリン（スコポリン）生成	液体	a
rpc00010	アスパラガス	Asp-86	[現在発送停止]	寒天	a
rpc00011	スイカ	Cba-1	アルカリ性ホスホジエステラーゼ I 活性が高い	寒天	a
rpc00012	トマト	Sly-1	アルカリ性ホスホジエステラーゼ I 活性が高い	寒天	a
rpc00013	ハッカ	Mar-1	アルカリ性ホスホジエステラーゼ I 活性が高い	寒天	a
rpc00014	ニチニチソウ	CRA	－	液体	a
rpc00015	ニチニチソウ	V208	クラウンゴール細胞、ブラシノライド生産	液体	a
rpc00016	ハウレンソウ	Spi-WT	－	液体	a
rpc00017	ハウレンソウ	Spi-I-1	硝酸還元酵素欠損変異株	液体	a
rpc00018	ハウレンソウ	Spi-12F	硝酸還元酵素欠損変異株	液体	a
rpc00019	ヘチマ	Lcy-1	[現在発送停止]	寒天	a
rpc00020	イネ	OS-1	－	寒天	a
rpc00021	ツルニチニチソウ	Vma-1	－	寒天	a
rpc00022	アスパラガス	A.per	－	寒天	a
rpc00023	アスパラガス	A.pas	－	寒天	a
rpc00024	アスパラガス	A.plo	－	寒天	a
rpc00025	ゴマ	PSB	－	寒天	a
rpc00026	ゴマ	PSW	－	寒天	a
rpc00027	ゴマ	PSG	－	寒天	a

リソース番号	植物和名	細胞株	特徴	培地	分譲制限**
rpc00028	ヘチマ	LcyD6	－	寒天	a
rpc00029	ヘチマ	LcyD7	－	寒天	a
rpc00030	ヒャクニチソウ	ZE3	－	寒天	a
rpc00031	イネ	Oc	均一な細かい細胞塊からなる懸濁培養が可能	液体	a
rpc00032	ミヤコグサ	Lj	－	液体	b2
rpc00033	ミヤコグサ	LjA	－	寒天	b2
rpc00034	ミヤコグサ	LjmA	－	寒天	b2
rpc00035	タバコ	Xan-1	－	寒天	a
rpc00036	タバコ	BY-2H	BY-2 由来の植物ホルモン非要求性株	寒天	a
rpc00037	ムラサキ	M18-1	光・ NH_4^+ ・2,4-D でシコニン合成を抑制、オリゴガラクトuron酸・ジャスモン酸メチルでシコニン合成を促進	寒天	b1 + b2
rpc00038	ムラサキ	OM	M18-1 株と同様に選抜されたシコニン非生産株	寒天	b2
rpc00039	タバコ	GV7	GFP-AtVAM3 により液胞膜を可視化した形質転換 BY-2 細胞株	液体	b1 + e
rpc00040	タバコ	GF11	GFP-AtFim1 によりアクチン繊維を可視化した形質転換 BY-2 細胞株	液体	b1 + e
rpc00041	タバコ	GT16	GFP-tublin α により微小管を可視化した形質転換 BY-2 細胞株	液体	b1 + e
rpc00042	タバコ	TBY2-AtRER1B	GFP-AtRer1b によりゴルジ体を可視化した形質転換 BY-2 細胞株	ゲランガム	b1
rpc00043	タバコ	3n-3	クラウンゴール細胞	寒天	a
rpc00044	キダチタバコ	G89	－	寒天	a
rpc00045	トマト	GCR26	－	液体	b1
rpc00046	トマト	GCR237	トマトモザイクウイルス抵抗性遺伝子 <i>Tm-1</i> を保持	液体	b1
rpc00047	タケ	Pn	細胞壁に β -グルカン構造を高度に蓄積	液体	b1
rpc00048	タケ	Pb	細胞壁に β -グルカン構造を高度に蓄積	液体	b1
rpc00049	ブドウ	YU-1	増殖が旺盛	液体	e
rpc00050	シロイヌナズナ	YG1	Columbia 由来、暗所で維持	液体	b1
rpc00051	ダイズ	DG330	植物ホルモン不要、ダイジン・ゲニスチンを生産	ゲランガム	b1 + b3 + e
rpc00052	ウコン	Cl	増殖が速く、黄色色素を蓄積した細胞が見られる	寒天	a
rpc00053	サクラ	Co460	植物ホルモン不要、赤色色素（アントシアニン）を生産	ゲランガム	b1 + b3 + e
rpc00054	オウレン	Cj	ベルベリンを大量に生産、液胞に蓄積	寒天	a
rpc00055	シロイヌナズナ	gnom	<i>gnom</i> 変異体から樹立	寒天	e
rpc00056	シロイヌナズナ	At tom	Columbia の <i>tom1</i> (EMS) <i>tom3</i> (EMS) <i>thh1</i> (T-DNA) 三重変異体由来、トバモウイルスの増殖を不許容	液体	b1
rpc00057	ハマボウフウ	GIW	アントシアニン非生産株（白）、エリシター処理によりクマリン誘導体を生産	寒天	b1

2023.03.15

リソース番号	植物和名	細胞株	特徴	培地	分譲制限**
rpc00058	ハマボウフウ	GIV	アントシアニン生産株（紫）	寒天	b1
rpc00059	ヅボイシア	Dm	ナリンゲニンの配糖化、L-ラムノースの D-グルコースへの変換、トロピンのアセチル化	寒天	b1
rpc00060	シナカンゾウ	Ge	エリシター処理により黄色色素（レトロカルコン）を生産	寒天	a
rpc00061	シナカンゾウ	Ak-1	エリシター処理によりファイトアレキシンを生産	寒天	b1
rpc00062	タバコ	BY-TIPG	NtTIP1;1-GFP により液胞膜を可視化した形質転換 BY-2 細胞株	液体	b1 + e
rpc00064	セイヨウタンポポ	ToF	アントシアニンを生産（暗紫色）	寒天	a
rpc00065	アマランサス	H440	植物ホルモン不要、ベタシアニンを生産（濃赤色）	ゲランガム	b1 + b3 + e
rpc00066	モモ	P468	植物ホルモン不要、アントシアニンを生産（濃赤色）	ゲランガム	b1 + b3 + e
rpc00067	イチゴ	SB489	植物ホルモン不要、アントシアニンを生産（濃赤色）	ゲランガム	b1 + b3 + e
rpc00068	ツユクサ	TA416	植物ホルモン不要、アントシアニンを生産（青紫色）	ゲランガム	b1 + b3 + e
rpc00069	オウレン	156-S	オウレン <i>SMT</i> 遺伝子を導入した形質転換ベルベリン高生産株（黄色）	液体	b1 + b2 + e
rpc00084	タバコ	NI	光独立栄養株	液体	b1 + b2 + e
rpc00085	タバコ	ATR-r	NI 由来のアトラジン及び DCMU 耐性株	液体	b1 + b2 + e
rpc00086	タバコ	NaCl-r	NI 由来の耐塩性株	液体	b1 + b2 + e
rpc00087	ロッカクヒルギ	BsLs	マングローブ植物由来、高塩耐性	液体	b1
rpc00091	タバコ	TBY2-31/ST	GFP-AtSYP31 によりゴルジ体シス槽および ST-mRFP によりゴルジ体トランス槽を可視化した形質転換 BY-2 細胞株	液体	b1
rpc00093	タバコ	TBY2-41/ST	GFP-AtSYP41 によりトランスゴルジ網および ST-mRFP によりゴルジ体トランス槽を可視化した形質転換 BY-2 細胞株	液体	b1
rpc00095	タバコ	TBY2-R31	mRFP-AtSYP31 によりゴルジ体シス槽を可視化した形質転換 BY-2 細胞株	液体	b1
rpc00100	ヘビノネゴザ	AY-01	シダ植物由来、高カドミウム耐性	液体	a
rpc00101	ニンジン	NC	不定胚形成能を失った細胞株	液体	b1
rpc00102	リチャードミズワラビ	Cr-AH	シダ植物由来	液体	b1 + e
rpc00103	シロイヌナズナ	MM2d	細胞周期の同調培養および形質転換が可能	液体	b1 + b2 + e
rpc00104	シロイヌナズナ	MM2d-LS	MM2d 由来、細胞周期の同調培養および形質転換が可能	液体	b1 + b2 + e

* ウェブカタログ： https://plant.rtc.riken.jp/resource/cell_line/cell_line_list.html

** 分譲制限: **a**, 特に制限を加えない。; **b1**, 利用者は、研究成果の公表に当たって寄託者の指定する論文を引用する。; **b2**, 利用者は、謝辞の表明を必要とする。; **b3**, 利用者は、別に定める寄託条件の範囲内で利用する。この場合、利用者は事前に寄託者の提供承諾書を得る。; **c**, 樹立者の承諾を必要とする。; **e**, 本リソースの利用条件に関しては実験植物開発室までお問い合わせください。

2023.03.15